

2020.11.26

ウォンテッドリー、スタートアップ経済の成長性の 新たな先行指標としてスタートアップ雇用指数「WANTEX」を公開

スタートアップ企業がビジネス SNS「Wantedly」へ掲載した募集数に対する応募者数の割合を
日本におけるスタートアップ経済の成長性を示唆する先行指標として公開



ビジネス SNS「Wantedly」を運営するウォンテッドリー株式会社は、日本におけるスタートアップ経済の成長性の新たな先行指標として、スタートアップ企業が Wantedly へ掲載した仕事の募集数に対する応募者数割合をスタートアップ雇用指数「WANTEX」（Wantedly Job Market Index、読み：ウォンテックス）として公開しました。

スタートアップ雇用指数「WANTEX」について

■スタートアップ雇用指数「WANTEX」の定義

【算出式】「WANTEX」 = (スタートアップ企業が掲載している公開状態にある) 募集数 ÷ (スタートアップ企業への) 応募者数

※ スタートアップ雇用指数は上記式の各項を月次で合算して算出しています。

※ 募集数、応募者数ともに、Wantedly で公開された募集、応募した登録者を算出対象としています。

※ スタートアップ企業は算出月から創業 10 年以内の企業を指します。

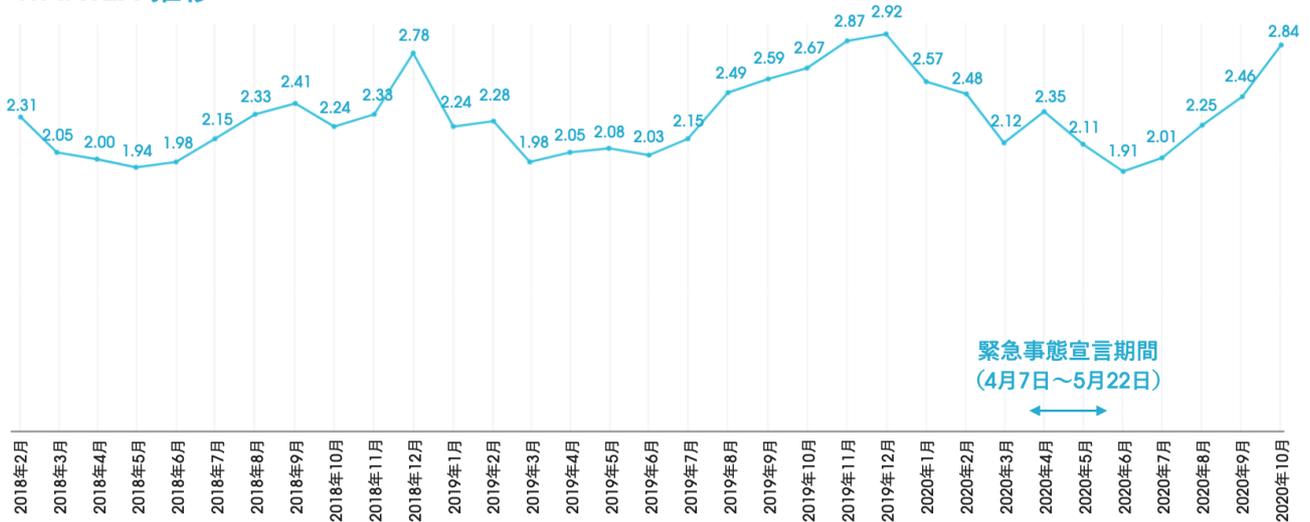
■WANTEX 公開の背景

Wantedly はスタートアップ企業とともに成長し、近 2 年の全マザーズ上場企業のうち 57%(20/11/26 時点)にご利用いただくに至りました。世界的には米国、中国を中心にスタートアップ経済が活況を示す中、未来の日本の産業を創る新興企業のトレンドを可視化することで、日本のスタートアップ経済をより一層盛り上げていきたい、という想いからスタートアップ経済の成長性を示唆する新たな先行指標としてスタートアップ雇用指数「WANTEX」を公開いたしました。

コロナ禍においても活況のスタートアップ経済

新型コロナウイルス感染拡大を受け、東京都が緊急事態宣言を発令した2020年4月~5月においてWANTEDLYは微減しましたが、その後10月に向けて回復していることから、スタートアップ経済全体が受けたコロナショックの影響は限定的なものであったと思われます。

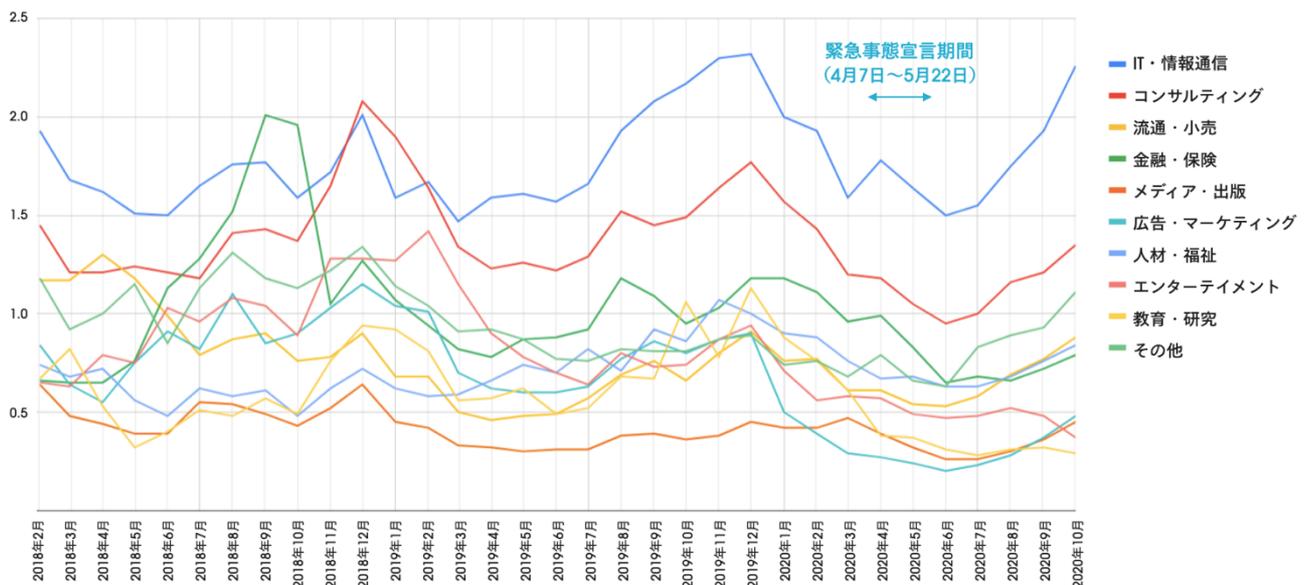
WANTEDLY 推移



業種別では、IT・情報通信、コンサルティング業界の回復が早い

業種別のWANTEDLY推移を見ると、緊急事態宣言で全業種において減少の傾向が見られましたが、2020年6月以降では、特にIT・情報通信、コンサルティングの分野における回復が確認されました。

業種別WANTEDLY 推移



2020年10月時点のWANTEXの業種別ランキングは以下の通りで、コロナショックからの回復が早かった業界が上位を占めました。一方WANTEXが小さい業種においては募集数に対して応募人数が超過しているという状況のため、該当業種の募集は注目を集めることができる状況にあると思われま

業種別WANTEXランキング (20/10月)

No.	業種	WANTEX
1	IT・情報通信	2.26
2	コンサルティング	1.35
3	その他	1.11
4	流通・小売	0.88
5	人材・福祉	0.84
6	金融・保険	0.79
7	広告・マーケティング	0.48
8	メディア・出版	0.45
9	エンターテインメント	0.37
10	教育・研究	0.29

非首都圏では、特に宮崎県のスタートアップ経済に伸びが見られる

東京都を除いた46道府県におけるWANTEXに着目すると、昨年同月比169%と大幅な成長を見せた宮崎県がトップという結果に。宮崎県都農町にて「まちづくり」関連事業を行う株式会社イツノマはWantedlyを通じて東京からの移住転職者を2020年5月から計6名採用するなど、宮崎県が活況を見せております。

道府県別WANTEXランキング (20/10月)

No.	道府県	WANTEX	昨年同月比
1	宮崎県	1.49	169%
2	京都府	1.10	100%
3	愛知県	0.99	80%
4	大阪府	0.97	69%
5	埼玉県	0.87	28%
6	神奈川県	0.82	68%
7	北海道	0.75	97%
8	兵庫県	0.74	103%
9	千葉県	0.59	37%
10	福岡県	0.59	81%

※道府県別WANTEX：該当する道府県を所在地として登録しているスタートアップ企業の掲載募集数を、それに対する応募者数で割り込んだ数を指します。

副業関連では兵庫県のスタートアップ企業が盛り上がりを見せるという結果に

副業関連の道府県別 WANTEDLY を算出したところ、昨年同月比で 136%の伸びを見せた兵庫県がトップという結果に。西日本がランキングの過半数を占めるという結果となりました。

道府県別副業関連WANTEDLYランキング（20/10月）

No.	道府県	副業関連	昨年同月比
1	兵庫県	1.16	136%
2	京都府	0.61	61%
3	大阪府	0.56	57%
4	宮崎県	0.54	40%
5	愛知県	0.46	62%
6	北海道	0.44	157%
7	茨城県	0.33	114%
8	大分県	0.31	22%
9	神奈川県	0.27	193%
10	福岡県	0.20	67%

※道府県別副業関連 WANTEDLY：道府県別 WANTEDLY において、副業、兼業というキーワードを含んだ募集に限って集計した WANTEDLY を指します。

ウオンテッドリーは、企業の潜在転職者への認知形成、共感を軸とした人と企業の出会いの創出を提供しながら、入社後の従業員の定着、活躍を支援するエンゲージメント事業を推進しております。今回のスタートアップ雇用指数「WANTEDLY」の公開を通じて、未来の日本の産業を創るスタートアップシーンの盛り up を加速させることで、Wantedly が「はたらくすべての人のインフラ」となる世界の実現を加速させてまいります。

ウォンテッドリーについて

ウォンテッドリーは、『シゴトでココロオドルひとをふやす』ために、はたらくすべての人が共感を通じて「であい」「つながり」「つながりを深める」ためのビジネス SNS「Wantedly」を提供しています。2012年2月のサービス公式リリースから現在まで、登録会社数 36,000 社、個人ユーザー数 270 万人を突破し、国境を越えて『はたらくすべての人のインフラ』を創っていきます。

<会社概要>

会社名 : ウォンテッドリー株式会社
URL : <https://www.wantedly.com>
本社所在地 : 東京都港区白金台 5-12-7 MG 白金台ビル 4F
代表取締役 : 仲 暁子
設立 : 2010年9月
事業概要 :

270 万人以上が利用するビジネス SNS「Wantedly」

- 会社訪問アプリ「Wantedly Visit」
- つながり管理アプリ「Wantedly People」

ビジネス向け

- 採用マーケティング
- エンゲージメント Suite